

付替道路周辺の番兵小屋調査の概況

＜調査箇所＞

- 宿主別川右岸の番兵小屋跡
- 宿主別川右岸の仮小屋跡
- ペロ(コナラ)枯れ木付近の番兵小屋跡

①調査範囲の草刈を行う



②表面調査を行う



③建設用重機を使用し表土をはがす



④ 人力(スコップやジョレン)
を使用し表面を削る



⑤ 人力(ショベルや手鍬)を
使用し掘り下げる



⑥出土した物については、記録
(写真やラベル)を残し収納する



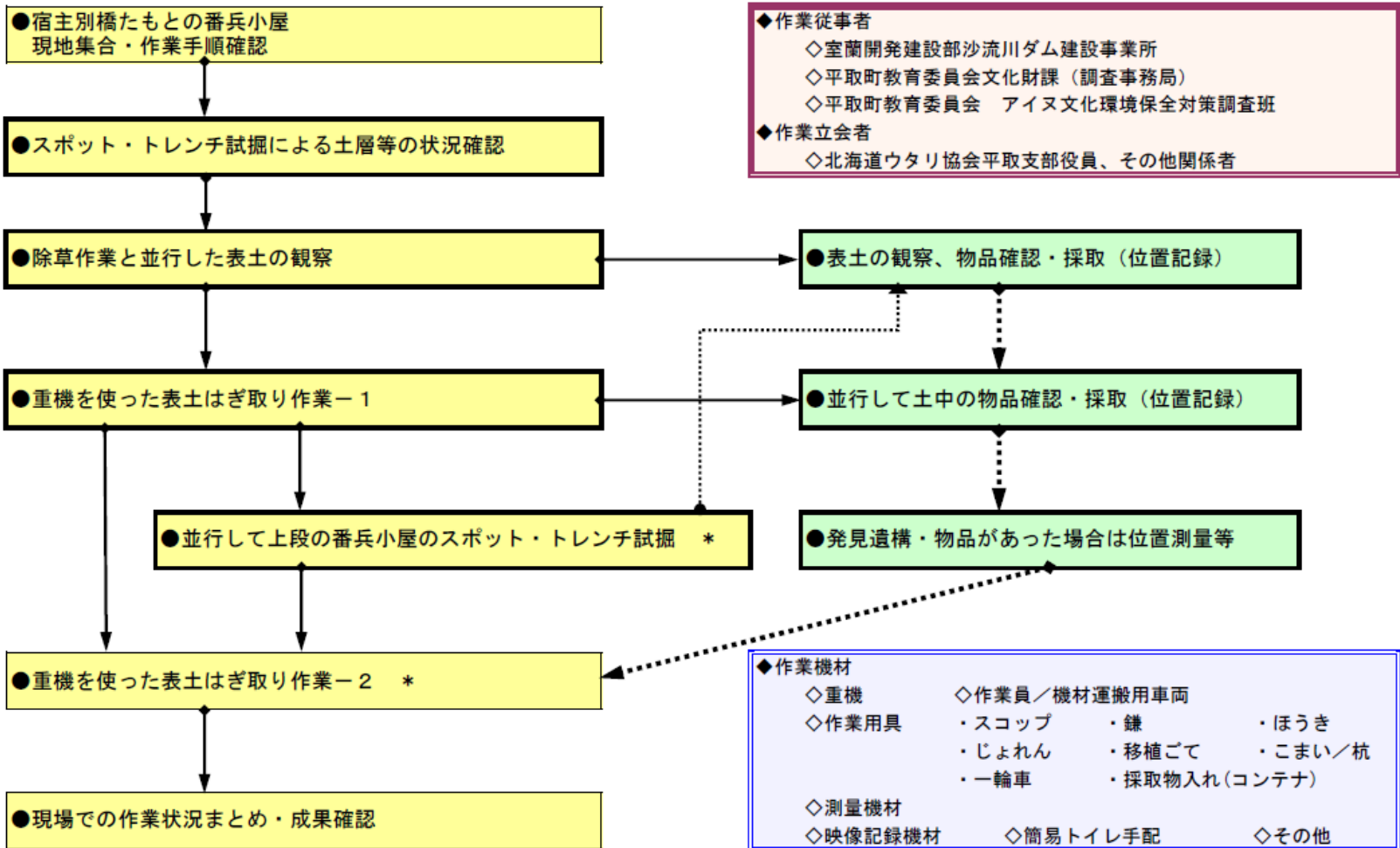
⑦床面を精査して状況図
を作成する



調査体制・方法・フロー（流れ）

■「番兵小屋」位置特定に向けた現地詳細調査 作業フロー

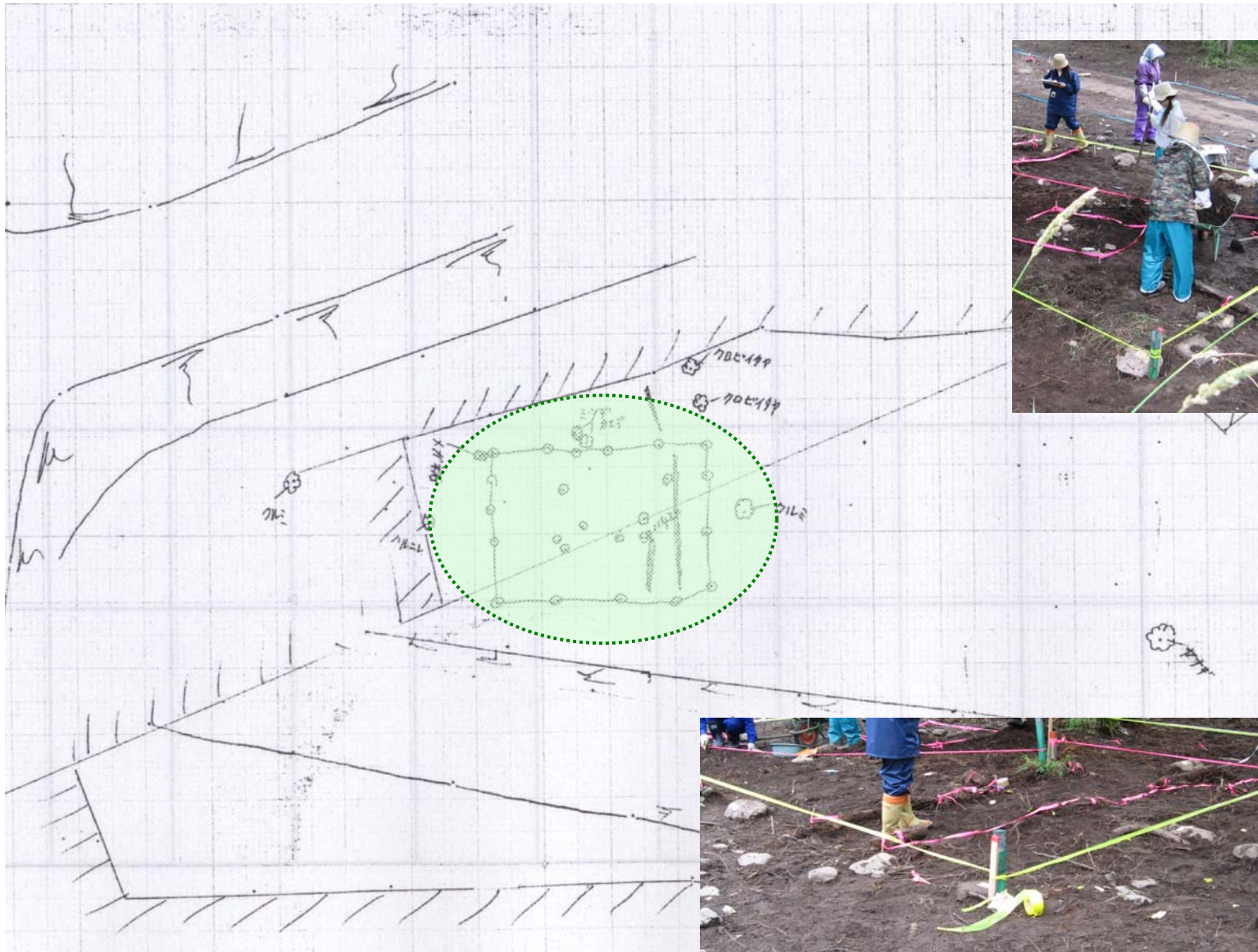
- ◆実施日時 7月10日～13日（計4日間） 9時30分現場作業開始～4時終了
- ◆実施組織 北海道開発局室蘭開発建設部沙流川ダム建設事業所を主体とする合同作業チーム



確認資料・情報(1) 一小屋跡①



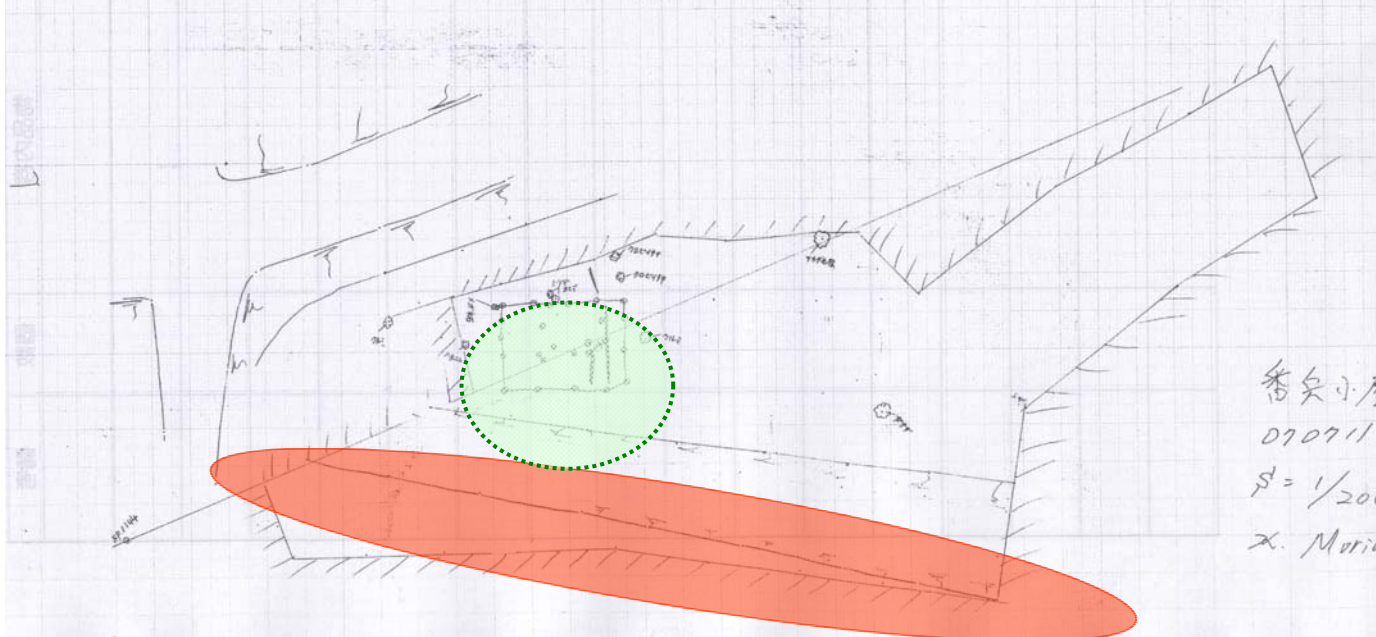
確認資料・情報(1)－小屋跡②



確認資料・情報(2) 一道路跡①



確認資料・情報(2) 一道路跡②



確認資料・情報(3) - 物品の例①

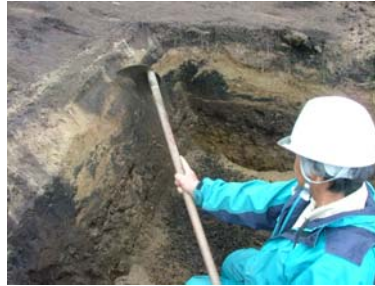


確認資料・情報(3) 一物品の例②



確認資料・情報(4) 一試掘状況

- ペロ(コナラ)枯れ木付近の「番兵小屋」
→ 土の層はかなり攪乱されている



成果、意義

<成果>

- ① 「番兵小屋」の場所を特定、物品を採取
- ② 協同で可能な限りの作業を実施

<意義>

- ① 地域における生活史の一過程を実証
- ② 事業者の文化、歴史への配慮を示す